

# HEAD RUSH<sup>®</sup>

 Antares<sup>®</sup>  
AUTOTUNE<sup>®</sup> VX5

## ユーザーガイド

## 目次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| (1.0) はじめに.....             | 3  |
| (1.1) 同梱物.....              | 3  |
| (1.2) サポート .....            | 3  |
| (2.0) セットアップ .....          | 4  |
| (3.0) 製品仕様 .....            | 6  |
| (3.1) トップパネル .....          | 6  |
| (3.2) リアパネル.....            | 9  |
| (4.0) オペレーション.....          | 11 |
| (4.1) メイン画面の概要 .....        | 11 |
| (4.2) Preset/Edit メニュー..... | 12 |
| (4.3) スピード .....            | 13 |
| (4.4) ヒューマナイズ .....         | 13 |
| (4.5) Key メニュー .....        | 13 |
| (4.6) AutoTune メニュー .....   | 14 |
| (4.7) Harmony メニュー .....    | 14 |
| (4.8) FX メニュー .....         | 15 |
| (4.9) フットスイッチ・メニュー .....    | 17 |
| (4.10) ファクトリー・リセット .....    | 17 |
| (4.11) Web インターフェース .....   | 17 |
| (4.12) MIDI コントロール.....     | 18 |
| (5.0) 付録.....               | 19 |
| (5.1) プリセット .....           | 19 |
| (5.2) 技術仕様.....             | 21 |
| (5.3) 商標およびライセンス .....      | 22 |

## (1.0) はじめに

### (1.1) 同梱物

AUTO-TUNE VX5

USB ケーブル

電源ケーブル

クイックスタートガイド

安全および保証マニュアル

### (1.2) サポート

本製品の最新情報（ドキュメント、技術仕様、システム要件、対応情報など）、および製品登録については、[headrushfx.com](https://headrushfx.com) をご覧ください。

追加の製品サポートは、[support.headrushfx.com](https://support.headrushfx.com) をご利用ください。

## (2.0) セットアップ

注: 最適な結果を得るには、1 人のボーカリストのみで使用します。

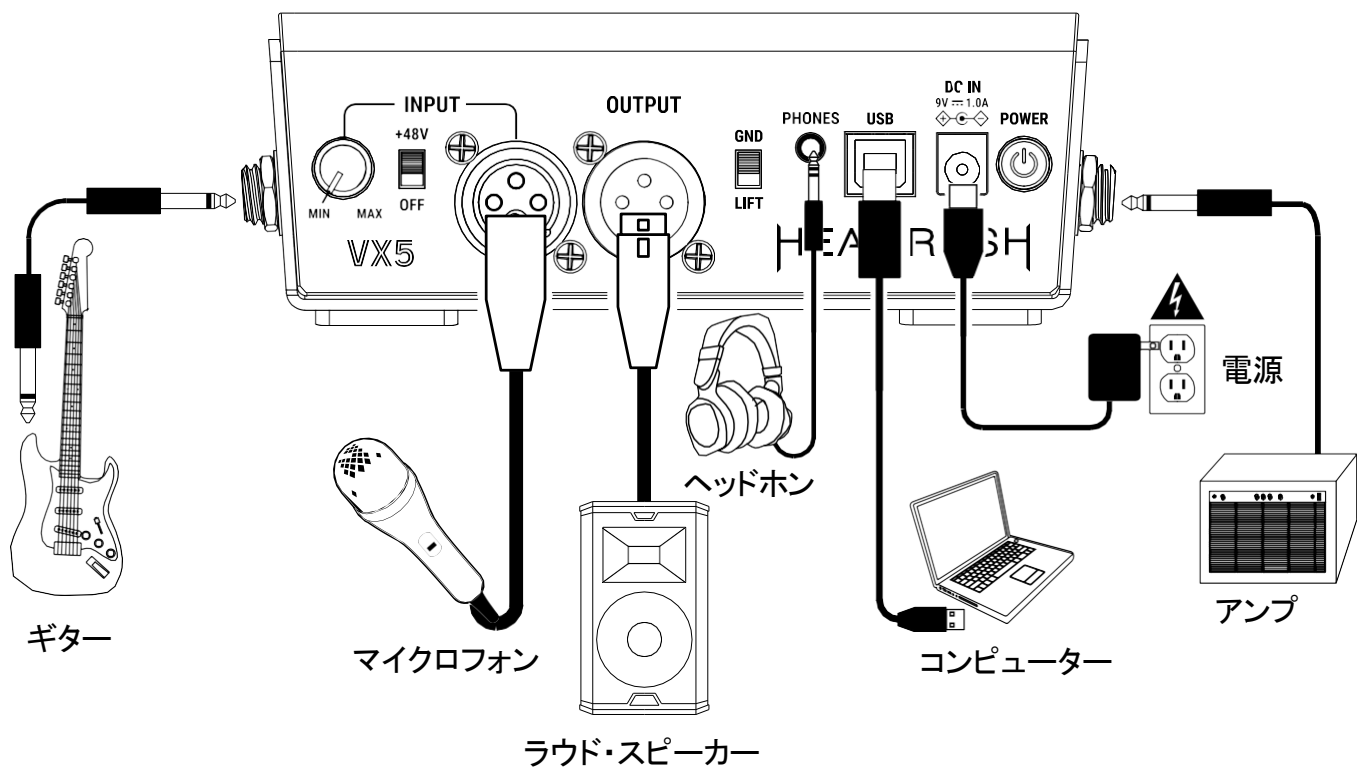
1. **PRESET** ボタンを押します。エンコーダーを回し、入力している音声ソースに適したプリセットを選択し、エンコーダーを押して決定します。
2. **KEY** ボタンを押し、**PRESET/EDIT** エンコーダーを回して、適したキー、スケール、ボーカル・レンジを設定します。
3. **AUTO-TUNE** ボタンを押すことで、AutoTune 機能がオンになります。
4. **SPEED** ノブを調整します。SLOW 設定では、より自然なピッチ補正となり、FAST 設定では効果がより目立つようになります。
5. **HUMANIZE** ノブを調整することで、持続音に対するピッチ補正をより自然にもしくは機械的にも調整できます。
6. **HARMONY** ボタンを押すことでエフェクトがオンになり、ボタンのバックライトで確認できます。**HARMONY** または **FX** ボタンを押すことで、それぞれの機能が有効になります。次に、それぞれのボタンをもう一度押し続けることでメニューに入ります。また、“Inst.” 設定を選択することで、ギター入力をもとにキーおよびスケールを自動判別することができます。
7. **FX** ボタンを押すとエフェクトが有効となり、ボタンのバックライトでオンであることが表示されます。**FX** ボタンを押し続けながら **PRESET/EDIT** エンコーダーを回すことで、パラメーターを調整し独自のサウンドを作成できます。



AUTO-TUNE VX5 の使用が終わり、シャットダウンする際は、まず接続している出力機器の電源をオフにし、その後でAutoTune VX5 の電源をオフにします。

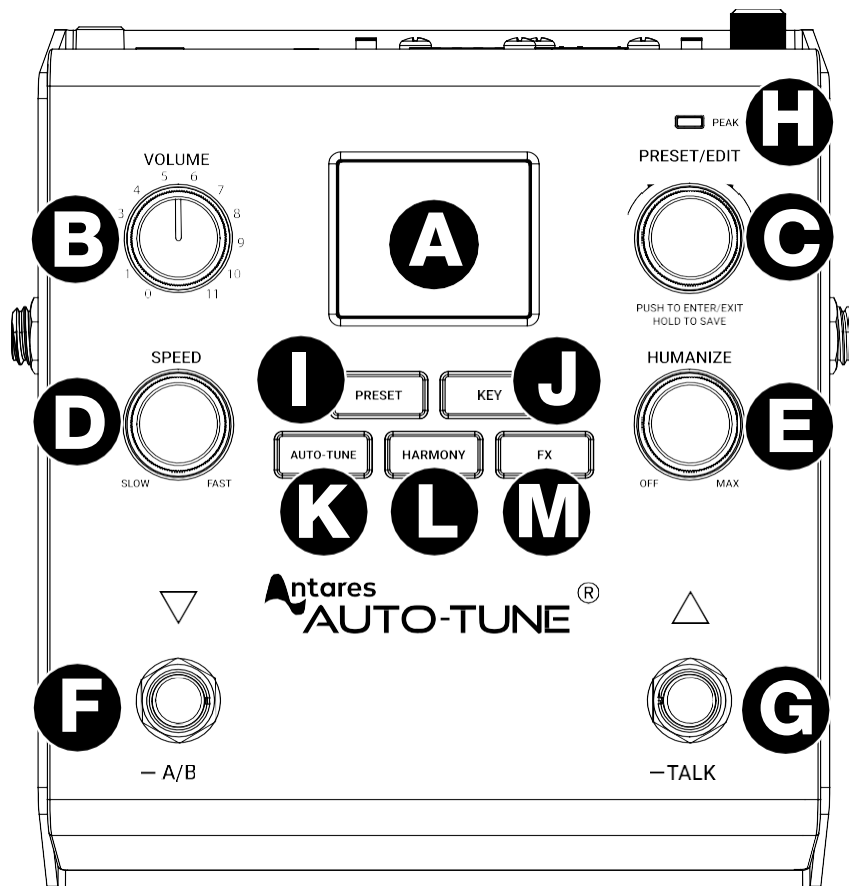
## 接続例

(1.1) はじめに > **同梱物** で記載のないアイテムは別売りとなります。



### (3.0) 製品仕様

#### (3.1) トップパネル



##### A. ディスプレイ

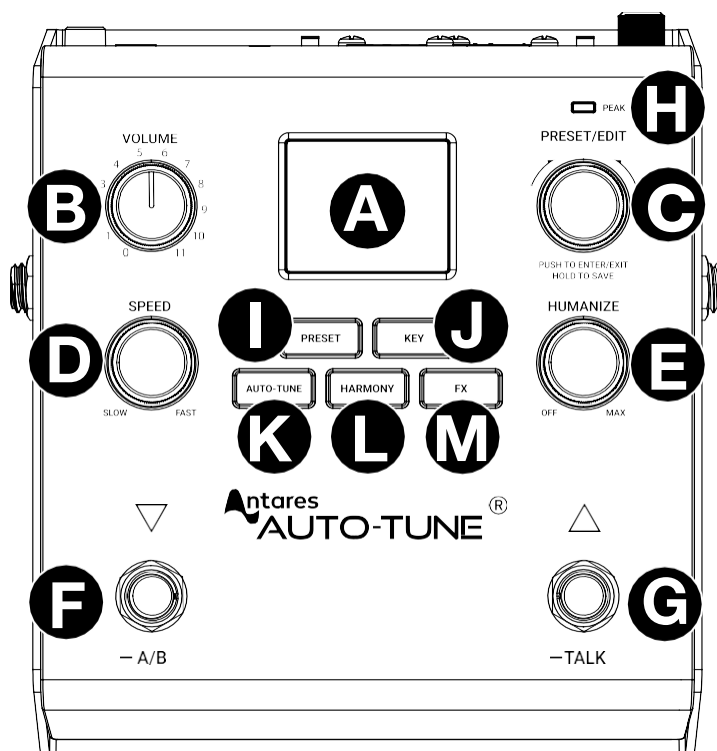
この1.8 インチのカラー・スクリーンを使ってメニューを表示し、各種パラメーターの編集が可能です。**KEY** ボタンを押すことで、ディスプレイ上のメニューに入ることができます。**HARMONY** または**FX** ボタンを長押しすることで、ディスプレイ上の各メニューに入ります。

##### B. ボリューム (VOLUME)

メイン出力およびヘッドホン出力のレベルが調整できます。

##### C. プリセット/編集 (PRESET/EDIT)

このエンコーダーを回すことでパラメーターが調整でき、押すとメニューの開始/終了、長押しでプリセットの保存を行えます。最後に選択したプリセットは、一度電源をオフにしても保持されます。



#### D. スピード (SPEED)

このノブを回して、入力したオーディオにピッチ補正を適用する速度を調整します。より目立った効果を得る場合は、FAST 方向に設定します。より自然なピッチ補正を行いたい場合は、SLOW 方向に設定します。詳細については、[\(4.3\) スピード](#)を参照してください。

#### E. ヒューマナイズ (HUMANIZE)

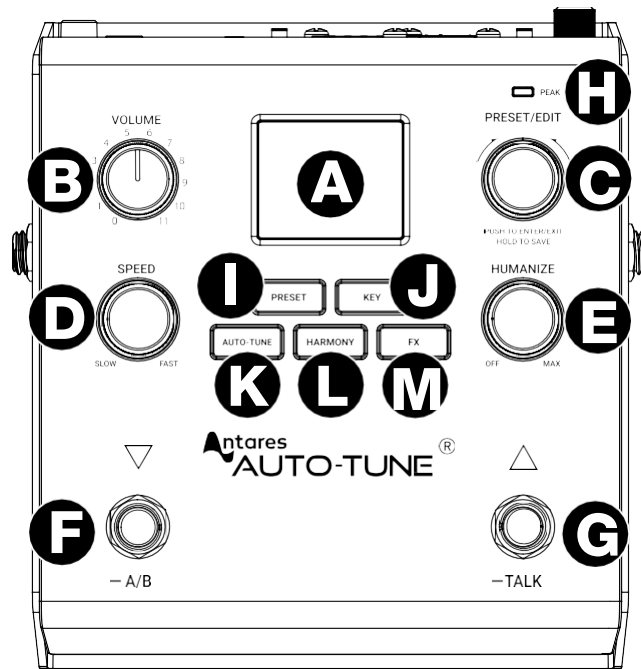
このノブを右に回すことで、持続音の微妙な音程変化を維持し、よりリアルな演奏表現を加えることができます。ノブを左に回すことで、自然なピッチ補正は最小限に抑えられ、『ロボット』のようなクラシックな AutoTune 効果に近い設定になります。詳しくは [\(4.4\) ヒューマナイズ](#)を参照してください。

#### F. プリセット・ダウン／A/B モード

このスイッチを押すことで前のプリセットに切り替わります。2 秒間長押しすることでA/B モードに入り、左と右のフットスイッチで選択したエフェクトをプリセット内でオンまたはオフにできます。このフットスイッチを長押しするとA/B モードを終了します。詳しくは [\(4.9\) フットスイッチ・メニュー](#)を参照してください。

#### G. プリセット・アップ／TALK モード

このスイッチを押すことで、次のプリセットに切り替わります。2 秒間長押しすることで、Talk モードが有効になり、AutoTune、Harmony、FX 機能をバイパスするため、ボーカルにはいずれのエフェクトも適用されません。いずれかのフットスイッチを押すことで、Talk モードが終了します。詳細については、[\(4.9\) フットスイッチ・メニュー](#)を参照してください。



#### H. ピーク LED (PEAK LED)

このLED は、XLR 入力信号がクリップしている場合に赤く点滅します。この場合は、**Input Gain ノブ**を使用してマイク・レベルを下げます。

#### I. プリセット (PRESET)

このボタンを押すことで、プリセット画面に移動し、現在のプリセットを確認したり、他のプリセットを選択したりできます。詳細については、[\(4.2\) Preset/Edit メニュー](#)を参照してください。

#### J. キー (KEY)

Key 画面に移動し、プリセットのキー、スケール、およびボーカル・レンジを選択することができます。詳細については、[\(4.5\) Keyメニュー](#)を参照してください。

#### K. オートチューン (AUTO-TUNE)

このボタンを押すことで、AutoTune 機能を現在のプリセットでオンまたはオフにすることができます。詳細については、[\(4.6\) AutoTune メニュー](#)を参照してください。

#### L. ハーモニー (HARMONY)

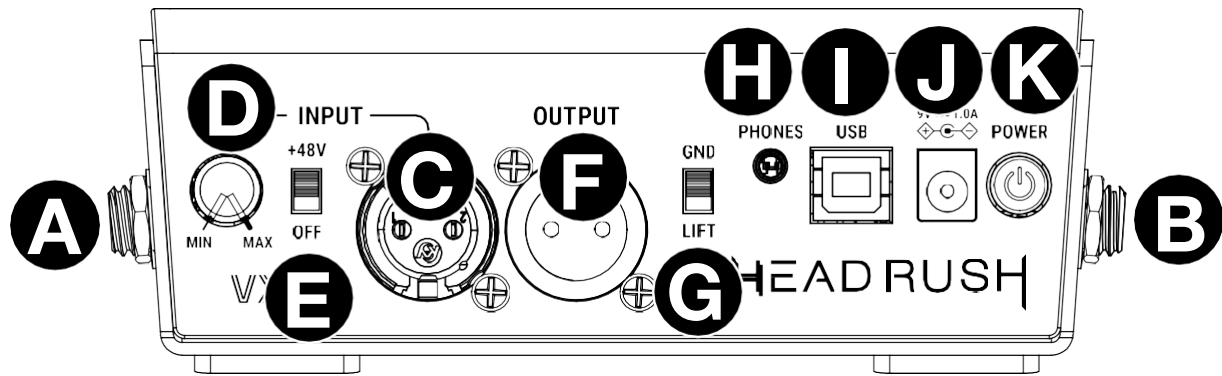
このボタンを押すことで、Harmony 機能を現在のプリセットでオンまたはオフにすることができます。本体がオンの際には、バックライトが点灯します。ボタンを長押しすることで、パラメーター編集画面に入ることができます。詳細については、[\(4.7\) Harmony メニュー](#)を参照してください。

#### M. FX

このボタンを1回押すことで、現在のプリセットのFX 機能をオンまたはオフに切り替えることができます。本体がオンの際には、バックライトが点灯します。ボタンを長押しすることで、パラメーター編集画面に入ることができます。詳細については、[\(4.8\) FXメニュー](#)を参照してください。



### (3.2) リアパネル



**A. ギター入力（右側パネル、6.3mm TS、モノラル）**

この端子にギターを接続します。

**B. ギター・スルー（左側パネル、6.3mm TS、モノラル）**

この出力をアンプまたはパワード・スピーカーに接続します。

**C. マイク入力（XLR、モノラル、バランス）**

ここにはダイナミック・マイク、またはコンデンサー・マイクを接続します。

**D. マイク入力ゲイン・ノブ**

マイク入力のインプット・ゲインを調整します。ピークLED が点滅した場合は、ゲイン・ノブを下げます。

**E. +48V ファンタム電源スイッチ**

このスイッチは、マイク入力に接続されたコンデンサー・マイク用の+48V ファンタム電源を有効にするために使用されます。

**F. メイン出力（XLR、バランス）**

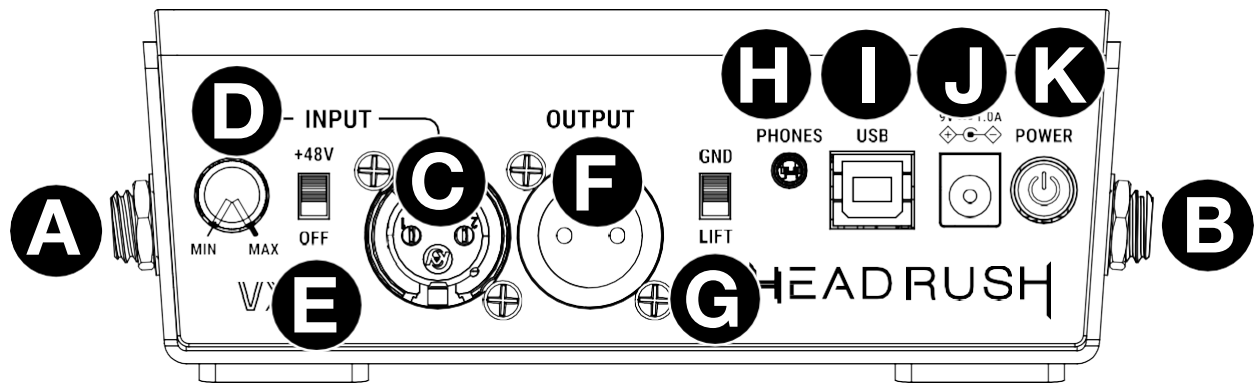
アンプ・システムやスピーカーに接続します。

**G. グラウンド・リフト・スイッチ**

このスイッチを有効にすることで、ハムやノイズの低減が可能です。

**H. ヘッドホン出力（ステレオ3.5mm）**

ヘッドホン（別売）をここに接続します。



## I. USB-B 端子

この USB ポートをコンピューターに接続して、ステレオ音声信号をコンピューターへ送受信したり、MIDI プログラム・チェンジ・メッセージ（プリセット・リコール、A/B モード、Talk モード用）を送信したり、Web インターフェースでソフトウェア・アップデートを行うことができます。詳細については、[\(4.12\) MIDI コントロール](#) を参照してください。

## J. 電源入力（DC 9V、1A、センターマイナス）

付属の電源ケーブルをここに接続することで、本体の電源が供給されます。

## K. 電源ボタン（POWER）

このボタンを押すことで電源のオン／オフが切り替わります。

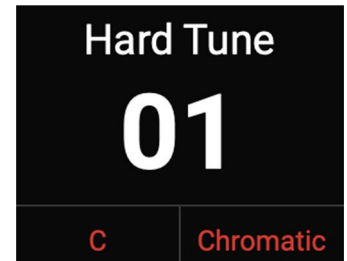
## (4.0) オペレーション

この章では、AUTO-TUNE VX5 の使用方法について説明します。

### (4.1) メイン画面の概要

メイン画面（電源投入時のデフォルト画面）にアクセスするには、任意のメニューから**PRESET** ボタンを押します。**PRESET/EDIT** エンコーダーを回して利用可能なプリセットをスクロールし、もう一度押すことでプリセットを選択してロードします。

プリセットのロードをキャンセルする場合は、**PRESET** ボタンを押すことでメイン画面に戻るか、5 秒待つことで自動的にメイン画面に戻ります。

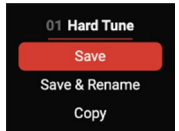
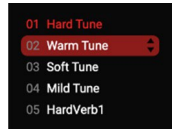


## (4.2) Preset/Edit メニュー

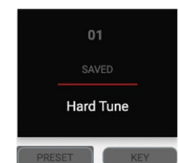
### プリセットのロード／保存について

1. メイン画面で**PRESET/EDIT** エンコーダーを回すことでプリセットを選択します。エンコーダーをもう一度押すことで、選択したプリセットがロードされます。
2. プリセットに対して Humanize、Speed、Key、Harmony、またはFX パラメーターを調整します。
3. **PRESET/EDIT** エンコーダーを押し続けることで、以下のオプションから選択することができます。
  - **Save** を選択すると、既存のプリセットを上書き保存します。
  - **Save & Rename** を選択すると、新しいプリセットとして保存できます。
  - **Copy** を選択すると、他のプリセットにコピーすることができます。
4. **PRESET/EDIT** エンコーダーを回すことで文字をスクロールし、エンコーダーを押すことで選択します。もう一度押すことで、その文字がハイライト表示されます。エンコーダーを操作することで、文字一覧をスクロールします。目的の文字が見つかった場合、エンコーダーを押すことで選択できます。**KEY** ボタンを押すことで、ハイライトされた文字が削除されます。プリセットにネームを設定した後、**PRESET** ボタンを押すことでプリセットの保存が行えます。

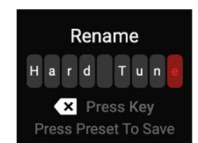
PRESET/EDIT



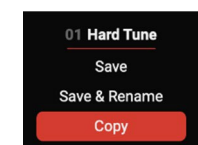
PRESET/EDIT



PRESET/EDIT



PRESET/EDIT



### プリセットのリネームについて

1. **PRESET/EDIT** エンコーダーを回すことで、目的のプリセットを選択します。
2. **PRESET/EDIT** エンコーダーを押し続けたまま回して**Save & Rename** を選択してから、英数字の文字をスクロールして選択します。ネームには最大で9 文字まで使用できます。エンコーダーを押すことで文字が選択され、次の位置に進んでプリセットのネーム編集が続けられます。
3. プリセット・ネームを保存する際は、**PRESET** ボタンを押します。

### プリセットのコピー

**注意:**プリセット・スロットに上書き保存した場合、そのプリセットは消去されます。これを回避するために、空のスロットに保存します。

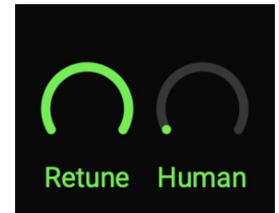
1. **PRESET/EDIT** エンコーダーを長押しします。
2. **PRESET/EDIT** エンコーダーを回すことで Copy を選択できます。

**注意:**プリセットをコピーする前には、必ずプリセット名を変更しておくことで名前の混同を防ぎます。

3. **Save to Preset** メニューでは、Preset スロットを選択し、**PRESET/EDIT** エンコーダーを押すことで、読み込んだプリセットのコピーがそのスロットに保存されます。

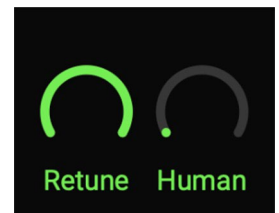
### (4.3) スピード

SPEED ノブを回すことで、入力されたオーディオに対し、ピッチ補正が適用されるスピード(0～400ms)を調整できます。より効果が顕著になるようにする場合、SPEED ノブをFAST 側に回してRetune の設定を調整します。より自然なピッチ補正を求める場合、SLOW 側にノブを回します。



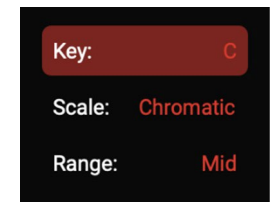
### (4.4) ヒューマナイズ

HUMANIZE ノブを右に回すことで、持続音にリアルさを加え、ピッチの微妙な変化(0～100%)を維持することができます。ノブを左に回すと、自然なピッチ補正が抑えられ、『ロボット』のようなクラシックなAutoTune 効果に近い設定に調整できます。



### (4.5) Key メニュー

KEY ボタンを押すことで、プリセットのキー、スケール、およびボーカル・レンジを選択できます。



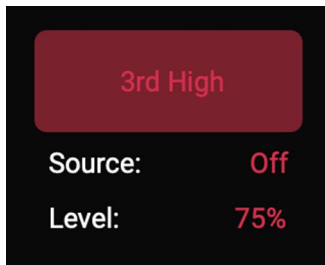
|               |                                                                                              |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Key:</b>   | C、Db、D、Eb、E、F、F#/Gb、G、Ab、A、Bb、B                                                              |
| <b>Scale:</b> | Chromatic、Major、Minor、Melodic Minor、Harmonic Minor、Dorian、Phrygian、Lydian、Mixolydian、Locrian |
| <b>Range:</b> | Very Low、Low、Mid、High、Very High                                                              |

## (4.6) AutoTune メニュー

AUTO-TUNE ボタンを押すことで、ロードされているプリセットのAutoTune 機能がオンまたはオフになります。プリセット内のHarmony やFX パートのみを使用し、入力信号のオートチューニングを行いたくない場合は、この機能をオフにすることをお勧めします。

## (4.7) Harmony メニュー

### Harmony の編集について



1. **HARMONY** ボタンを押すことで、この機能のオン／オフを切り替えることができます。ボタンを再度長押しすることで、オプション・メニューに入ることができます。
2. **PRESET/EDIT** エンコーダーを回すことで、Harmony Range、Source、またはLevel を選択し、エンコーダーを押すことでそのオプションが表示されます。
3. **PRESET/EDIT** エンコーダーを回すことで各パラメーターを選択することができます。エンコーダーを押してパラメーターを選択し、その後エンコーダーを回すことでそのパラメーターを調整できます。
4. **PRESET/EDIT** エンコーダーをもう一度押すことで、パラメーターの選択とオプション・メニューへの戻る操作ができます。



PRESET/EDIT

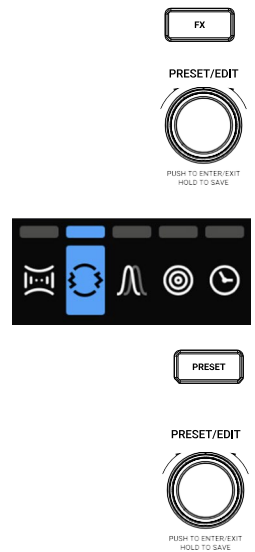


|                                                    |                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Harmony Range:</b><br>(Source が Instrument の場合) | Highest、Higher、High、Unison、Low、Lower、Lowest                                                                                                        |
| <b>Harmony Range:</b><br>(Source がOff の場合)         | 3rd High、5th High、Oct High、3rd Low、5th Low、Oct Low、3rd Low + 3rd High、5th Low + 3rd High、5th Low + 5th High、3rd High + 5th High、Oct Low + Oct High |
| <b>Source:</b>                                     | Off、Instrument                                                                                                                                     |
| <b>Level:</b>                                      | 0～100%                                                                                                                                             |

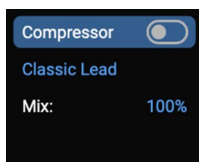
## (4.8) FX メニュー

### エフェクトの選択

1. **FX ボタン**を押すことで、オン／オフの切り替えが行われます。同じボタンを押し続けるとメニューに入ります。
2. **PRESET/EDIT エンコーダー**を回し、目的のエフェクト（Compressor、Flavor、Chorus、Reverb、Delay）に合わせてから押すことで選択できます。
3. **PRESET/EDIT エンコーダー**を押してパラメーターを選択し、エンコーダーを回すことでエフェクト・プリセットの切り替えやパラメーターの調整が行えます。**PRESET ボタン**を押すことで、本体はプリセットのメイン・ページに戻ります。
4. **PRESET/EDIT エンコーダー**を押すことで、パラメーター選択の確定や、エフェクトのオン/オフ切り替えが行えます。

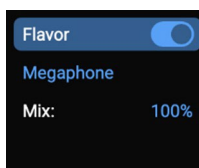


### Compressor:



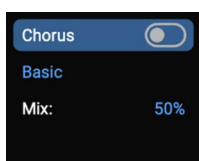
|                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| <b>Compressor Type:</b> | Soft、Mild、Hard、Crunch |
| <b>Mix:</b>             | 0～100%                |

### Flavor:

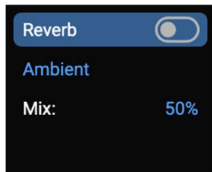


|                     |                                                        |
|---------------------|--------------------------------------------------------|
| <b>Flavor Type:</b> | Sizzle、Megaphone、Radio、Soft LoFi、Tube、Phone Vox、Zinger |
| <b>Mix:</b>         | 0～100%                                                 |

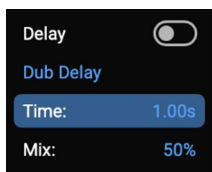
### Chorus:



|                     |                                                 |
|---------------------|-------------------------------------------------|
| <b>Chorus Type:</b> | Basic、Smooth、Deep Chorus、Heavy Slow、Robot Voice |
| <b>Mix:</b>         | 0～100%                                          |

**Reverb:**

|                     |                                         |
|---------------------|-----------------------------------------|
| <b>Reverb Type:</b> | Hall、Big Room、Chamber、Ambient、Churchです。 |
| <b>Mix:</b>         | 0～100%                                  |

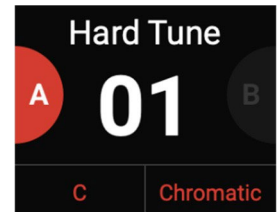
**Delay:**

|                    |                                                                              |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Delay Type:</b> | Short Echo、Long Echo、Slapback、Ping Pong、Rhythmic Tail、Dub Delay、DM Resonator |
| <b>Time:</b>       | 1ms ～4.00s                                                                   |
| <b>Mix:</b>        | 0～100%                                                                       |



#### (4.9) フットスイッチ・メニュー

プリセット・ダウン／-A/B フットスイッチを押すことで、前のプリセットに切り替えることができます。フットスイッチを2 秒間押し続けることで、A/B モードに入ります。その後、左と右のフットスイッチで、プリセット内の選択したエフェクトをオンまたはオフに切り替えます。フットスイッチを長押しすることでA/B モードを終了します。

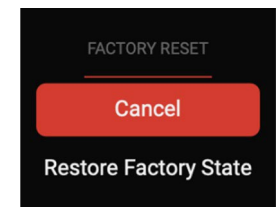


プリセット・アップ／Talk モードのフットスイッチを押すことで、次のプリセットに切り替わります。フットスイッチを2 秒間長押しすることでTalk モードが有効になり、AutoTune、Harmony、FX 機能がバイパスされ、ボーカルにはエフェクトが適用されません。いずれかのフットスイッチを押すことでTalk モードを終了します。



#### (4.10) ファクトリー・リセット

KEY ボタンとPRESET ボタンを押しながらVX5 の電源を入れることで、工場出荷状態へのリセットを実行またはキャンセルできます。これにより、ユーザー・プリセットがすべて消去され、工場出荷時にプリセットが復元されます。



#### (4.11) Web インターフェース

AUTO-TUNE VX5 をコンピューターに接続し、Web ブラウザで vx5.local にアクセスすることで、Web インターフェースにアクセスできます (Windows 11 および macOS 13~15 に対応)。ファームウェア・アップデートが提供された場合に使用します。AUTO-TUNE VX5 のアップデートは、ファームウェア・アップデート・ファイルに含まれている手順に従って進めてください。

## (4.12) MIDI コントロール

### 外部MIDI コントロール

外部MIDI コントロールが有効な場合、MIDI デバイスを使用してAUTO-TUNE VX5 の一部機能をリモートでコントロールすることができます。AUTO-TUNE VX5 は、すべてのチャンネルでMIDI メッセージを受信します。下記の表には、お使いの外部MIDI ハードウェアからのMIDI メッセージを送信することでコントロールできるパラメーターが記載されています。

| 機能                  | MIDI メッセージ     | Values (値)                                                           |
|---------------------|----------------|----------------------------------------------------------------------|
| プリセットの選択(現在のプログラム内) | Program Change | 0 - 127 (Bank 1)<br>0 - 121 (Bank 2)                                 |
| プリセット・バンクの選択        | CC 32          | 0 = Bank 1 (Preset 1 - 128)<br>1 = Bank 2 (Preset 129 - 250)         |
| フットスイッチA/B モード      | CC 16          | 0 = フットスイッチA/B モードの無効化<br>1 = フットスイッチA モードの選択<br>2 = フットスイッチB モードの選択 |
| Talk モード            | CC 17          | 0 - 60 = Talk モードの無効化<br>64 - 127 = Talk モードの有効化                     |

## (5.0) 付録

## (5.1) プリセット

| プリセット# | カテゴリー                        | プリセット・ネーム | プリセット# | カテゴリー                                   | プリセット・ネーム |
|--------|------------------------------|-----------|--------|-----------------------------------------|-----------|
| 1      | AUTOTUNE                     | Hard Tune | 30     | AT + FX [Delay]                         | MildTail  |
| 2      | AUTOTUNE                     | Warm Tune | 31     | AT + HARM + FX[Comp + Flavor]           | Oct Vox   |
| 3      | AUTOTUNE                     | Soft Tune | 32     | AT + FX [Comp + Flavor]                 | WarmSizzl |
| 4      | AUTOTUNE                     | Mild Tune | 33     | AT + HARM + FX[Comp + Flavor]           | Oct LoFi  |
| 5      | HARM + FX<br>[Comp + Chorus] | Octaves   | 34     | AT + FX [Comp + Flavor]                 | WarmZing  |
| 6      | HARM + FX<br>[Comp + Chorus] | Fifths    | 35     | AT + HARM + FX[Comp + Flavor]           | Oct Radio |
| 7      | AT + FX [Verb]               | HardVerb1 | 36     | AT + HARM + FX[Chorus + Verb]           | HardJuice |
| 8      | AT + FX[Verb]                | HardVerb2 | 37     | AT + HARM + FX[Chorus + Verb + Delay]   | WarmJuice |
| 9      | AT + FX[Verb]                | HardVerb3 | 38     | AT + HARM + FX[Flavor + Chorus + Verb]  | SoftJuice |
| 10     | AT + FX [Verb]               | WarmVerb1 | 39     | AT + HARM + FX [Chorus + Verb]          | MildJuice |
| 11     | AT + FX [Verb]               | WarmVerb2 | 40     | AT + HARM + FX[Flavor + Chorus + Delay] | HardWow   |
| 12     | AT + FX [Verb]               | WarmVerb3 | 41     | AT + HARM + FX[Chorus + Verb + Delay]   | WarmWow   |
| 13     | AT + FX[Verb]                | SoftVerb1 | 42     | AT + HARM + FX[Chorus + Verb + Delay]   | SoftWow   |
| 14     | AT + FX[Verb]                | SoftVerb2 | 43     | AT + HARM + FX[Chorus + Delay]          | MildWow   |
| 15     | AT + FX [Verb]               | SoftVerb3 | 44     | FX [Verb]                               | Hall      |
| 16     | AT + FX [Verb]               | MildVerb1 | 45     | FX [Verb]                               | Room      |
| 17     | AT + FX [Verb]               | MildVerb2 | 46     | FX [Verb]                               | Chamber   |
| 18     | AT + FX [Verb]               | MildVerb3 | 47     | FX [Verb]                               | Ambient   |
| 19     | AT + FX [Delay]              | HardSlap  | 48     | FX[Verb]                                | Church    |
| 20     | AT + FX [Delay]              | HardEcho  | 49     | FX [Delay]                              | SlapBack  |
| 21     | AT + FX [Delay]              | HardPong  | 50     | FX [Delay]                              | ShortEcho |
| 22     | AT + FX [Delay]              | WarmSlap  | 51     | FX [Delay]                              | LongEcho  |
| 23     | AT + FX [Delay]              | WarmEcho  | 52     | FX [Delay]                              | PingPong  |
| 24     | AT + FX [Delay]              | WarmDub   | 53     | FX [Delay]                              | DubDelay  |
| 25     | AT + FX [Delay]              | SoftSlap  | 54     | FX [Delay]                              | Rhythmic  |
| 26     | AT + FX [Delay]              | SoftEcho  | 55     | FX [Delay]                              | Resonator |
| 27     | AT + FX [Delay]              | SoftPong  | 56     | FX[Chorus]                              | Chorus    |
| 28     | AT + FX[Delay]               | MildSlap  | 57     | FX[Chorus]                              | Smooth C  |
| 29     | AT + FX [Delay]              | MildEcho  | 58     | FX [Chorus]                             | Deep C    |

| プリセット# | カテゴリー                                    | プリセット・ネーム | プリセット# | カテゴリー                                                 | プリセット・ネーム |
|--------|------------------------------------------|-----------|--------|-------------------------------------------------------|-----------|
| 59     | FX[Chorus]                               | Heavy C   | 80     | FX[Flavor]                                            | Zinger    |
| 60     | FX[Chorus]                               | Robot C   | 81     | AT + FX[Comp + Flavor]                                | HardZing  |
| 61     | AT + HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb] | 82        | 82     | HARM + FX[Comp + Flavor + Chorus]                     | HarmZing  |
| 62     | AT + HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb] | 3HiVerbMn | 83     | FX[Flavor]                                            | Radio     |
| 63     | HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb]      | 5HiVerb   | 84     | AT + FX [Comp + Flavor]                               | HardRadio |
| 64     | HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb]      | OctHiVerb | 85     | HARM + FX[Comp + Flavor + Chorus]                     | HarmRadio |
| 65     | AT + HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb] | 3LoVerbMj | 86     | FX[Flavor]                                            | Mega      |
| 66     | AT + HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb] | 3LoVerbMn | 87     | AT + FX [Comp + Flavor]                               | HardMega  |
| 67     | HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb]      | 5LoVerb   | 88     | HARM + FX[Comp + Flavor + Chorus]                     | HarmMega  |
| 68     | HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb]      | OctLoVerb | 89     | FX [Flavor]                                           | Phone     |
| 69     | HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb]      | DbOctVrb  | 90     | AT + FX [Comp + Flavor]                               | HardPhone |
| 70     | HARM + FX<br>[Comp + Chorus + Verb]      | 5ths Verb | 91     | HARM + FX (Comp + Flavor + Chorus)                    | HarmPhone |
| 71     | FX [Flavor]                              | Sizzle    | 92     | AT + HARM + FX[Flavor + Chorus + Delay]               | Crazinger |
| 72     | AT + FX[Comp + Flavor]                   | HardSiz   | 93     | AT + HARM + FX[Flavor + Chorus + Delay]               | Flosizzle |
| 73     | HARM + FX<br>[Comp + Flavor + Chorus]    | HarmSiz   | 94     | AT + HARM + FX[Comp + Flavor + Chorus + Verb]         | MinorLoFi |
| 74     | FX[Flavor]                               | LoFi      | 95     | AT + HARM + FX[Comp + Flavor + Chorus + Verb]         | MajorLoFi |
| 75     | AT + FX[Comp + Flavor]                   | HardLoFi  | 96     | AT + HARM + FX [Comp + Flavor + Chorus + Delay]       | RadioGaGa |
| 76     | HARM + FX<br>[Comp + Flavor + Chorus]    | HarmLoFi  | 97     | AT + HARM + FX[Flavor + Chorus + Delay]               | Tubular   |
| 77     | FX[Flavor]                               | Tube      | 98     | AT + HARM + FX[Comp + Flavor + Chorus + Verb + Delay] | SpookyHrm |
| 78     | AT + FX[Comp + Flavor]                   | HardTube  | 99     | AT + HARM + FX[Comp + Flavor + Chorus + Verb + Delay] | MeloMinor |
| 79     | HARM + FX<br>[Comp + Flavor + Chorus]    | HarmTube  |        |                                                       |           |

## (5.2) 技術仕様

| XLR 入力 (バランスXLR) |                                                                                                           |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 周波数特性            | 20Hz – 20kHz (+0.2dB)                                                                                     |
| ダイナミック・レンジ       | 111dB (A-weighted)                                                                                        |
| S/N 比            | 110dB (1kHz, +4dBu, A-weighted)                                                                           |
| THD+N            | 0.003% (1kHz, +4dBu, -1dBFS)                                                                              |
| プリアンプ EIN        | -133dBu (max gain, 40 $\Omega$ source, A-weighted)<br>-127dBu (max gain, 150 $\Omega$ source, unweighted) |
| 最大入力レベル          | +10dBu                                                                                                    |
| 入力感度             | -46dBu                                                                                                    |
| ゲイン・レンジ          | 59dB                                                                                                      |
| +48V ファンタム電源     | ON/OFF 切り替え可                                                                                              |

| ギター入力 (バランス 6.3mm TRS またはアンバランス 6.3mm TS) |                                 |
|-------------------------------------------|---------------------------------|
| 周波数特性                                     | 20Hz – 20kHz (+0.2dB)           |
| ダイナミック・レンジ                                | 111dB (A-weighted)              |
| S/N 比                                     | 110dB (1kHz, +4dBu, A-weighted) |
| THD+N                                     | 0.003% (1kHz, +4dBu, -1dBFS)    |
| 最大入力レベル                                   | +13dBu                          |
| 入力インピーダンス                                 | 1M $\Omega$                     |
| 入力感度                                      | -46dBu                          |

| ギター・スルー (バランス 6.3mm TRS またはアンバランス 6.3mm TS) |                                        |
|---------------------------------------------|----------------------------------------|
| 出力インピーダンス                                   | 540/270 $\Omega$ (unbalanced/balanced) |
| バッファード仕様                                    | 対応                                     |

| メインXLR 出力 (バランスXLR) |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 周波数特性               | 20Hz – 20kHz (+0.2dB) |
| ダイナミック・レンジ          | 113dB (A-weighted)    |
| THD+N               | 0.001% (1kHz, -1dBFS) |
| 最大出力レベル             | +20dBu                |
| 出力インピーダンス           | 100 $\Omega$          |
| グラウンド・リフト           | GND/LIFT 切り替え可        |

| ヘッドホン出力 (3.5mm TRS) |                                                   |
|---------------------|---------------------------------------------------|
| 周波数特性               | 20Hz～20kHz (+0.2dB)                               |
| ダイナミック・レンジ          | 112dB (A-weighted)                                |
| THD+N               | 0.008% (1kHz, 10mW per channel into 32 $\Omega$ ) |
| 最大出力レベル             | +20dBu (unloaded)                                 |
| 電源仕様出力              | 100mW RMS (per channel into 32 $\Omega$ )         |
| 出力インピーダンス           | 32 $\Omega$                                       |

| 一般仕様                 |                                                                                                   |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| フットスイッチ              | (2)フットスイッチ                                                                                        |
| ノブ                   | PRESET/EDIT エンコーダー、VOLUME ノブ、SPEED ノブ、HUMANIZE ノブ                                                 |
| ディスプレイ               | 1.8 インチ (45.7mm) フルカラーLCD                                                                         |
| 接続端子                 | ギター入力 (6.3mm TS、モノラル)、ギター・スルー (6.3mm TS、モノラル)、マイク入力 (XLRメス)、メイン出力 (XLRオス)、ヘッドホン出力 (6.3mm)、USB-B端子 |
| USB 接続               | ビットレート:24bit<br>サンプリングレート:48kHz                                                                   |
| 電源仕様                 | 9V DC、1A センターマイナス:2.1mm 標準 電源アダプター                                                                |
| 寸法<br>(幅 × 奥行き × 高さ) | 16.7 × 15.2 × 7.1cm                                                                               |
| 重量                   | 1.1kg                                                                                             |

仕様は予告なく変更される場合があります。

### (5.3) 商標およびライセンス

HeadRush は、inMusic Brands, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

Windows は、米国および／またはその他の国におけるMicrosoft Corporation の登録商標です。macOS はApple, Inc. の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

製品には、ライセンスのもとで使用されている技術が含まれている場合があります。詳細については、[inmusicbrands.com/product-legal](https://inmusicbrands.com/product-legal) をご参照ください。さらなるソフトウェア・ライセンス情報は、製品のWeb インターフェースで確認できます。

その他すべての製品名、企業名、商標、または商号は、それぞれの権利者に帰属します。

**headrushfx.com**